**平和統一運動次世代リーダー育成のための**

**「私から始まる平和統一大賞」青年スピーチ部門及びエッセイ応募原稿フォーマット**

**■「私から始まる平和統一大賞」とは**

　’為に生きる’神様主義の真の愛を根本精神として国籍と思想、組織を超越して、国内外の韓民族の和合と統一の実現を目指す平和統一聯合は、2024年より平和統一運動を同世代や後に続いていく世代の力とするために、この賞を創設いたしました。

**■今年の募集テーマは「ＳＮＳ（ソーシャル・ネットワーキング・サービス ）」**

SNS（Facebook、X、Instagram、Line、KakaoTalk、TikTok、YouTube など）を通じた在日同胞や海外同胞との出会いや体験。自分が携わってきたプロジェクトにSNSを活用して成功した事例や失敗。そして、そこから得られた教訓など、これらの事を通じて、今の時代に合う平和統一運動をどのようにしたらよいか、またどのような発信が良い影響をもたらすのかなど、様々なエピソードを募集いたします！

|  |  |
| --- | --- |
| 応募条件 | 平和統一聯合に所属している会員、担当者。または左記から紹介を受けた方。 |
| 募集期間 | **青年スピーチ部門：**  募集日程及び大会日程は、ホームページ及び機関誌『平統解放』にてお知らせ致します。  ※ 第１連合会（北関東・東京・南関東）、第２連合会（北海道・東北）、第３連合会（東海、北信越）、第４連合会（近畿・中国・四国）、第５連合会（九州・沖縄）において、2025年6月15日（日）まで地方予選を行い、それぞれ代表１名を選抜し、本部に映像提出。  **会員及び一般部門　エッセイ募集：**　2025年４月１日（火）～2025年６月15日（日） |
| スピーチ  原稿規程 | **【青年スピーチ部門】**  ５分以上７分以内（制限時間を超過した場合は減点）。※パワーポイント使用可。  **【会員及び一般部門　エッセイ募集】**  800字以上3000字以内、１人１点。  ※両部門とも主となる言語を日本語で行うこと。部分的に韓国・朝鮮語、または他国の言語を使用しても良いが、日本語の意味を付け加えること。 |
| 応募方法 | Wordファイルのまま、応募フォームよりご応募ください。※ 青年スピーチ部門に応募の方も、同様に原稿を提出してください。郵送、FAXでのご応募はご遠慮いただいております。 |
| 発表 | 2025年６月下旬　ホームページにて公開。  入賞者には、メールまたはお電話にて直接ご連絡をさしあげます。  両部門の大賞受賞者は、７月４日東京都内の記念行事でスピーチします。  その交通費は本部負担。 |

**題名：**SNSを通して出会った方たちと平和と統一を

**お名前：李　惠子（イ　ヘジャ）**

(下記より本文をご記入ください)

私から始まる平和統一[SNS]  
  
~~SNSを通して出会った方たちと平和と統一を~~  
    北海道　札幌白石　李惠子  
  
私は機械音痴です。  
私は58歳になりましたが、58年の人生を振り返ってみると子供の頃までは電気もテレビもない時代を過ごしました。  
  
韓国で새마을운동 (セマウル運動)のお陰で、ある日、電気が通るようになり夜がとても明るくなりました。  
  
ラジオの前でニュースやドラマを聞いていたらある日お父さんが足がある黒白のテレビを買ってきました。  
テレビのアンテナを村の一番高い山の頂上に立てて風の強い日、雨の日はテレビが映らなく、アンテナを見に行くお父さんの姿が思い出します。  
  
午後5時になったらテレビ放送が始まって、夜12時になったら放送が終わる、そのテレビをみるため村の人々が集まりテレビの前でなかよくドラマをみていたことを思いだします。  
  
私が高校を卒業するまでも、電話は村の里長の家のみで、私が就職のため公務員試験をうけたら、里長の家に電話がかかってきて、里長の家まで走っていき、顔が見えない電話の向こうのかたと話をしました。  
これがテレビでしかみたことない電話を使った初めての経験でした。  
  
8年前、遅ればせながら携帯電話からスマホにかえました。  
スマホになってから人との交流も活発になり、あふれる情報にもビックリしながら知識を得るようにもなりました。  
  
아는것만큼보인다(知っている分だけ見える)の言葉もありますが、スマホのお陰で世のなかの見える世界が広くなりました。  
  
スマホのお陰で日本にいながら韓国の情報や韓半島の情勢などをすぐわかることができるので時代の凄さにもビックリです。  
  
単純に電話をかける、うけるだけでいいと思った機械音痴の私ですが  
やっとスマホを使えるようになり、情報を共有することにより、韓半島の平和を願うなかまがふえてきました。  
  
昨年から[私から始まる平和統一]この言葉をテーマにした活動を展開しながらSNSを通して多くのかたに活動を配信しています。  
  
遠くのかたにもすぐ情報をつたえることができて、平和統一のため私はなにができるかなどを共に考える機会を与えられています。  
  
ちょっと知り合った方とLINE友だちになり情報を交換していますが、その方から私がいままで知らなかった在日に関するたくさんの情報を送ってきます。  
そのかたからの情報により  
植民地時代日本に渡ってきた朝鮮半島の人々のことを勉強するようになり  
在日2世、3世の皆様の思いも少しわかるようになりました。  
  
分断された祖国の統一を願う思いを語るその方の言葉はとてもあつく韓国で生まれ育った私が観念的におもう統一とは違うものでありました。  
  
韓半島の統一にむかう道は各々違う道でありますが平和統一という目標点は同じであるため  
今は共に平和を語る仲良しの友だちになりました。  
  
時代の変化によりYouTubeを通して韓半島の平和を思う方たちの話を聞き参考になることもおおくあります。  
  
今私ができるのはなにかを考えてみました。  
まずは私の周りに韓半島の平和を願う人が一人一人増えるようにネットワークをつくりたいです  
そしてYouTubeをつかい韓半島の平和統一を願う一人一人のおもいを映像にして韓国にも北朝鮮にも届けたいです。  
  
漠然ですが  
北朝鮮の山を緑あふれる山になるように木をおくる活動もしたいです。  
緑あふれる環境づくりが韓半島の平和統一の小さな道にもなるとおもいます。  
  
また統一された韓半島の状況を想像しながら北朝鮮の一家庭を支援してあげる一家庭になりたいし同じ思いを持つ仲間がふえるようにしたいです。  
  
そのためにもSNSの力を借り私の思いを配信し仲間をつくりたいです。  
  
私たち一人一人が私から始まる平和統一のスタートメンバーであることを訴え続けます。